

# 高齢者の生活特性に配慮した食器の開発と商品開発方法を構築しました！

CRCN

戦略・デザイン科 桐山 有司

## 背景

- **高齢化率の高まり**  
概ね健康な高齢者の増加、健康の保持・増進
- **QOLの維持**  
生活の質や心の豊かさ追求、生活習慣の改善
- **介護サービスの変化（介護予防）**  
地域支援型、通所支援型の介護の増加
- **福祉食器・介護食器への不満、課題**  
機能を優先した形状→普通の食器で食べたい
- **UD：ユーザビリティ → ユーザエクスペリエンス**  
使いやすさ+認知のしやすさ→満足感、共感
- **今後、重要となる高齢者市場**  
消費支出は40兆円、イオン「G.Gブランド」



## 目的

### 研究の必要性

- 高齢者の潜在ニーズを満たす食器の開発
- 高齢者の身体特性、食環境への配慮

### 研究の目的

- 高齢者用食器の開発手法の構築・食器の開発



## 方法

- **既存食器に関する調査**  
既存の福祉食器等の福祉食器（仕切皿、マグ、スプーン）を高齢者を対象に調査
- **高齢者向け食器の開発**  
調査結果をもとに、仕切皿、マグ、スプーンを試作
- **試作品の評価・改良**  
高齢者を対象に試作品の使用時の評価→評価をもとに試作品を改良→企業と共同で製品化
- **高齢者食器の商品開発プロセスの構築**  
これまでの事例を含め開発フローを検討し「商品開発実践ガイド」を作成



## まとめ

- 市販の福祉食器についての課題及び高齢者の要望を把握することができた。
- 仕切皿について、仕切中子として組合わせた新たな食器が開発できた。
- 高齢者のニーズにマッチした一般食器に近い設えの食器を企業と共同で製品化することができた。
- 高齢者向けの商品開発プロセスを実践ガイドとしてまとめることができた。



- 評価した既存食器（左上/仕切皿、右上/マグ、右下/スプーン）



- 開発した製品



ベースプレート

仕切プレート

中子の長角ボウル

中子の角ボウル



2重構造のマグ1



2重構造のマグ2



スプーン（丸）



スプーン（平）